

今後の議論の進め方について

今後30年から50年の長期を展望しつつ、21世紀のわが国に相応しい国土の形成に向けた交通、情報通信、防災基盤のあり方を見定めるためには、国土基盤専門委員会(仮称)の委員が、それぞれの専門分野の最新情報を交換し、シナジー効果の高い議論を展開する必要があります。ついては、専門委員会の場で、委員各位の最新の知見、洞察をご披露いただく時間を設けたく下記のとおり提案します。

記

1. コメントの内容

特に以下のような点について各委員のお考えをいただきたい。

国土の現状に関する認識

今後の国土形成に向けた国土基盤整備の重点事項

今後の国土形成に対する提案

制約条件(克服すべき課題)の所在

その他

2. 時間

委員お一人につき15分程度を一応の目安とさせていただきますが、委員のご判断で長時間のプレゼンテーション等をご用意いただける場合は、他の委員のご予定との調整をさせていただきますので、事務局にお申し付けください。

3. 日時

ご意見をいただく順番については、各委員のご予定、家田委員長の指示等を受けて事務局で調整させていただきますが、とりあえず次回の会合(10月28日 17:00~20:00)では、当日ご出席予定の委員の中から三名程度の委員にお願いしたいと考えています。

10月28日出席予定委員：上村委員、小川委員、小林委員、清水委員、竹内委員、田村委員、中川委員、廻委員、屋井委員

4. 備考

パソコン、ビデオ等を使用される場合及び資料を配布していただける場合は、会議の3日前までに事務局にご指示いただければ、機材の準備、資料コピー等をいたします。

以上